



日本救急救命学会

第8回 日本救急救命学会学術集会

テーマ「前へ」 ～ 救急救命士の進むべき道～

この度、2022年10月22日（土）に第8回日本救急救命学会学術集会(旧日本病院前救急救命学会)を京都で開催させていただく運びになりました。2021年に救急救命士法の改正が行われ、病院前の活動から院内でも活動が可能となりました。しかし、院内で働く救急救命士は未だ少数であり、その働く場所を開拓することは先駆者・Pioneerです。今回のテーマを「前へ・～救急救命士の進むべき道～」としました。この「前へ」は、明治大学ラグビー部監督であった、北島忠治監督が唱えたスローガンです。学び多き本学術集会となるよう準備を進めておりますので奮ってご参加ください。

第8回日本救急救命学会学術集会
大会長 関根 和弘
京都橘大学健康科学部救急救命学科
京都橘大学大学院健康科学研究科



会場

京都橘大学

Kyoto Tachibana University.
京都市山科区大宅山田町34

対面 &
Zoom
Webinar

参加費

会 員：3,000円
非会員：5,000円
学 生：無料
専用フォームにて
事前登録が必要です



日程 2022年
10月22日
(土)

■9:00 開会・会長講演

第8回日本救急救命学会 大会長 関根 和弘
座長：中川 貴仁（第9回 日本救急救命学会大会長 / 弘前医療福祉大学短期大学部）

■9:15 教育講演

救急救命士の研究手法

演者：平出 敦（京都橘大学健康科学部救急救命学科教授）
座長：脇田佳典（日本救急救命学会 代表理事）

■10:30 パネルディスカッション①（救急救命士の研究）

テーマ：「前へ」進むための手法
救急救命士による研究手法各機関
の取り組み

座長：一柳 保（高野町消防本部）、
北村 浩一（石橋地区消防組合）
パネリスト：杉谷宏樹（日高広域消防組合）吉井友和（出雲市消防本部）、山本健太郎（東洋大学大学院ライフデザイン学研究科博士後期課程）北野信之介（日本医科大学多摩永山病院）、中島秀明（湘央学園）

■13:00 一般演題

座長：澤田 仁（京都橘大学）、吉井友和（出雲市消防本部）

■14:30 パネルディスカッション②（病院救急救命士とMCをつなぐ活動）

テーマ：病院救命士を有する医療機関
とMCの関わりについて

座長：佐藤友子（済生会熊本病院）、古賀 司（米盛病院）
パネリスト：齋藤汐海（宇治徳洲会病院）池田優介（大江戸江東クリニック）西岡和男（熊本市市民病院）古賀司（米盛病院）佐藤友子（済生会熊本病院）

■16:00 次回会長挨拶・閉会の言葉 閉会